

◎注意事項をよくお読み下さい

りそな 経済フラッシュ

(日本1月貿易統計)

2019/2/20

りそなホールディングス 市場企画部

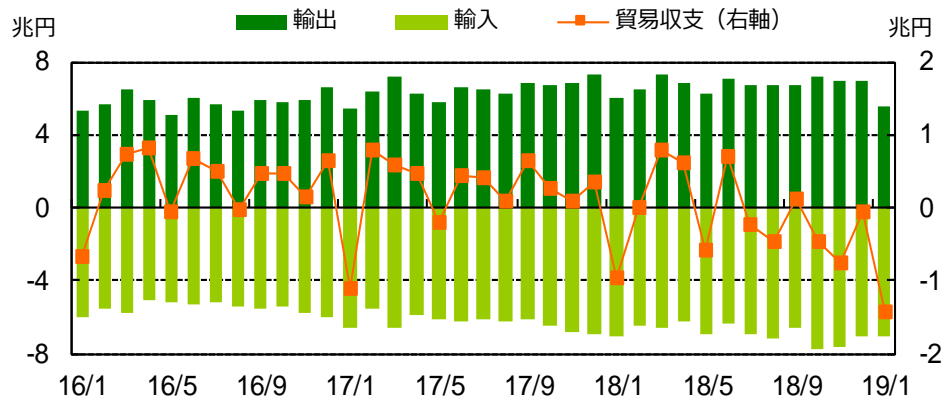


概況

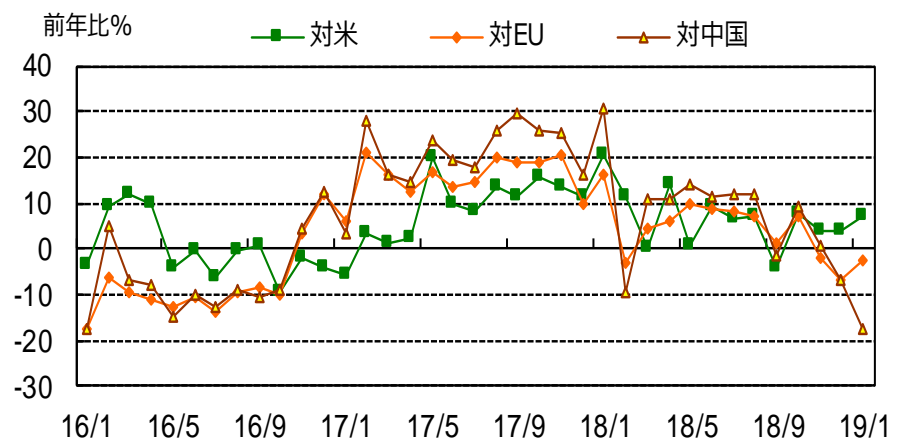
- ◆ 輸出は前年比▲8.4%、半導体製造装置などが減少に寄与
- ◆ 輸入は前年比▲0.6%、原油などが減少に寄与
- ◆ 1月の貿易収支は1兆4,152億円の赤字

- ✓ 1月の貿易統計によると、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は1兆4,152億円の赤字となった（市場予想1兆291億円の赤字）。1月は正月休みの影響で輸出が少なく、例年貿易赤字となる季節性があるものの、輸出が伸び悩み市場予想を超える赤字幅となった。
- ✓ 輸出は前年比▲8.4%の5兆5,742億円と減少。数量ベースは▲9.1%と減少。内訳をみると、船舶(▲37.4%)、半導体等製造装置(▲27.8%)などが減少に寄与した。地域別では中国向け輸出が▲17.4%と大きく減少。
- ✓ 中国向け輸出の弱さには以下3点の要因が考えられる。①中国の旧正月が前年（2月中旬）から2月初めへと早まったこと。②米中貿易摩擦による関税引上げ（当初12月末予定）前の駆け込み需要の反動。③中国経済の減速による中国設備投資需要の弱さ。
- ✓ 輸入は前年比▲0.6%の6兆9,895億円と減少。数量ベースでは+0.5%と増加。内訳をみると、原油(▲10.3%)、石油製品(▲17.9%)、非鉄金属鉱(▲18.3%)などが減少に寄与した。
- ✓ 尚、1月の税関長公示レートの平均値（1米ドル）は109.47円(2018年1月は112.47円)。
- ✓ 地域別でみると、対米国では、輸出が+6.8%の1兆1,395億円、輸入が+7.7%の7,721億円。対米での貿易収支は3,674億円の黒字。輸出は、自動車(+12.9%)の増加が目立つ。
- ✓ 対EUでは、輸出が▲2.5%の6,993億円、輸入が▲2.8%の7,953億円。対アジアでは、輸出が▲13.1%の2兆9,109億円、輸入が+0.5%の3兆4,820億円。そのうち対中国では輸出が▲17.4%の9,581億円、輸入が+5.6%の1兆8,378億円。

【輸出入と貿易収支】



【地域別輸出】



◎注意事項
 当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。